

# JA 八千代市の経営状況

## 財産の状況【貸借対照表】

単位：百万円

資産の部	令和3年度	令和2年度	負債・資本の部	令和3年度	令和2年度
現金	287	290	貯金	61,554	60,826
預金	31,418	30,896	引当金	152	152
貸出金	29,999	30,132	その他負債	1,108	1,251
有価証券	1,380	1,429	負債計	62,814	62,229
貸倒引当金	△61	△66			
その他資産	4,064	3,835	純資産	4,273	4,287
合計	67,087	66,516	合計	67,087	66,516

預金：農林中央金庫等へ預け入れて運用しています。  
有価証券：国債等の債券で運用しています。  
貸倒引当金：貸出金の貸し倒れに備えた金額です。  
その他資産：土地、建物などの固定資産、未収金等の雑資産、系統機関への出資金等です。  
その他負債：借入金、未払金、仮受金等の雑負債です。  
純資産：法定準備金、積立金、剰余金、皆様からの出資金等です。

## 経営成績【損益計算書】

単位：百万円

	令和3年度	令和2年度
事業総利益	861	884
うち信用事業利益	519	510
事業管理費	843	841
事業利益	18	42
経常利益	65	89
税引前当期利益	59	53
当期剰余金	46	37
当期末処分剰余金	192	198

事業総利益：各事業収益から各事業直接費を差引いた金額の合計です。  
事業管理費：人件費、業務費、諸税負担金、施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。  
事業利益：事業総利益から事業管理費を差引いた金額です。  
経常利益：事業利益に受取投資配当金等の事業外収益を加え、事業外費用を差引いた金額です。  
税引前当期利益：経常利益に特別利益を加え、特別損失を差引いた金額です。  
当期剰余金：すべての収益から費用・損失・法人税等を差引いた金額で一般企業の当期純利益に該当します。  
当期末処分剰余金：当期剰余金に前期繰越剰余金などを加えた金額です。

## 【主要勘定の推移】

単位：百万円

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
貯金	61,554	60,826	60,651
貸出金	29,999	30,132	29,615
預金	31,418	30,896	30,887
有価証券	1,380	1,429	1,366

## 【収益等の推移】

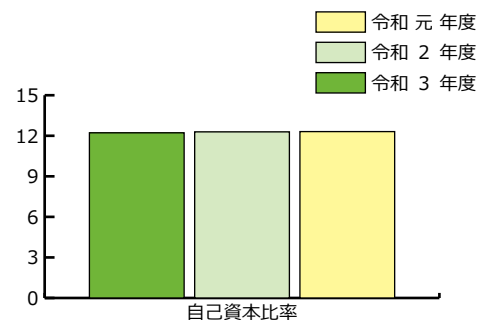
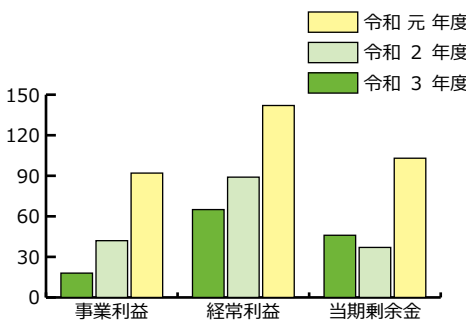
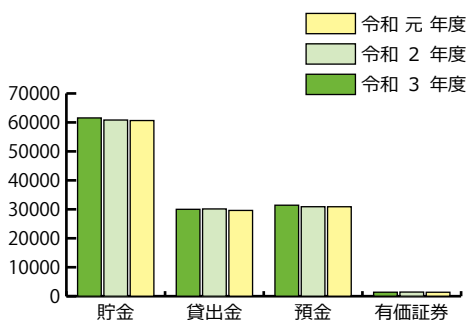
単位：百万円

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
事業利益	18	42	92
経常利益	65	89	142
当期剰余金	46	37	103

## 【自己資本比率の推移】

	令和3年度	令和2年度	令和元年度
自己資本比率	12.22%	12.29%	12.31%

新 BIS 基準により算定された JA 八千代市の自己資本比率は **12.22%** です。国内基準の 4%、JA パンク自主基準の 8% を大きく上回っています。



## 不良債権の状況【金融再生法開示債権】

単位：百万円

債券区分	債権額	保全額				保全率
		担保	保証	引当	合計	
破産更生等債権	32	16	—	16	32	
危険債権	1,014	1,009	0	5	1,014	
要管理債権	—	—	—	—	—	
小計	1,046	1,025	0	21	1,046	100%
正常債権	28,975					
債権額合計	30,021					
債権額に占める開示債権の割合	3.48%					

不健全な貸出金の割合は 3.48% と低水準です。厳格な自己査定を実施し、適正な償却・引当を行い、資産の健全性の確保に努めています。

## 出資配当金

出資配当率は令和 3 年度・令和 2 年度とも 2% とさせていただきます。